

# 第41回製剤・創剤セミナー

## 「医療社会のニューパラダイム -製剤・創剤のチャレンジ-」



公益社団法人 日本薬剤学会  
The Academy of Pharmaceutical Science and Technology, Japan

日時 2016年8月25日(木)  
~26日(金)  
会場 淡路夢舞台国際会議場  
ウェスティンホテル淡路



今回も前回同様、淡路島夢国際会議場・ウェスティンホテル淡路にて開催されました。



実行委員長  
高橋嘉輝先生  
(沢井製薬)

### 招待講演

### 第一日目



佐藤嘉信先生  
(武田薬品工業)



富家俊哉先生  
(昭和大学薬学部病院)

昭和大学の富家先生からは、臨床現場の立場から、現在の小児用剤形の諸問題を例にして、製薬会社への要望が熱く語られました。

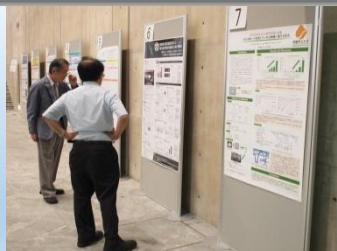
武田薬品工業の佐藤先生からは、近年注目が高まっている医薬品の連続生産に向けて、同社の取り組みが紹介されました。

### 製剤技術 Q&A プレゼンテーション

出展企業22社による短時間の口頭発表後に、展示会場にてプレゼンテーションが行われました。展示は2日間に渡って行われたので、参加者との綿密な情報交換や交流を行うことができました。



### 学生ポスタープレゼンテーション



12名の学生による1時間の口頭発表後に、会場ロビーにてポスター発表がありました。優秀な発表3題に対して表彰が行われました。



## フォーラム 製剤の匠に聞く



谷野忠嗣先生  
(沢井製薬)



中野雄一郎先生  
(大阪大谷大学)



横野正先生  
(静岡県立大学)

3人の製剤の匠を囲んで、現在の製剤研究の問題点や将来展望など白熱した議論が行われました。



## ケーススタディ

### 第二日目



村田直之先生  
(武田薬品工業)



大塚昇先生  
(大正製薬)



野沢健児先生  
(沢井製薬)



井上和博先生  
(第一三共)

製薬企業の最先端において種々の製剤開発（注射剤、貼付剤、OD錠、吸入剤）に携わられた方々の発表が行われました。

## Postdoctoral Presentation



上林敦先生  
(アステラス製薬)



清水太郎先生  
(徳島大学)



石田誠先生  
(日本たばこ産業)



佐藤秀行先生  
(静岡県立大学)

製剤・創剤セミナーの実行委員で組織する選考委員会が若手研究者の中から4名を選出するとともに、発表が行われました。

## 特別講演



紀ノ岡正博先生  
(大阪大学大学院工学研究科)



澤井弘行先生  
(沢井製薬 代表取締役会長)

大阪大学の紀ノ岡先生からは、最新の再生医療の産業化と細胞製造性についてご講演をいただきました。また、沢井製薬の澤井先生からは、現在のジェネリック医薬品の状況を解説いただくとともに、それに対する企業の意気込みをお聞かせいただきました。

来年も今回と同時期に、同会場にて開催されます。

副実行委員長  
有馬英俊先生  
(熊本大学)

